

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について

布製マスクが配布されました

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、日本政府より児童に1人1枚配布されました。周囲への飛沫の拡散の抑制、鼻や口を触りにくくする、気道を加湿する等の利点がありますので、ぜひご活用ください。

なお、2枚目は今月以降に配布される予定です。

〈取り扱いについて〉

- マスクには必ず記名して使用してください。
- 使用後は適切な方法で洗濯し、衛生状態を保ってください。
* 洗い方に関する動画…経済産業省「布マスクをご利用のみなさまへ」

<https://www.meti.go.jp>

正しい知識のもとに一人一人が具体的に行動しましょう

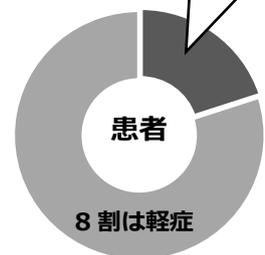
■ 基本情報

感染経路	接触感染、飛沫感染
潜伏期間	1～14日（多くは5日前後で発症）
症状	発熱、咳、痰、のどの痛み、だるさ、息苦しさ 初期の嗅覚・味覚異常
治療方法	新型コロナウイルスそのものに効く抗ウイルス薬はまだ確立しておらず、ウイルスが増えることで生じる症状を緩和する目的の治療（対症療法）が行われている。対症療法により、 <u>身体の状態をサポートすることで、この間ウイルスに対する抗体が作られるようになり、ウイルスが排除されて治癒に至る。</u> ※ つまり、個々人の体力や免疫力が回復のポイント

食事・睡眠・運動といった規則正しい生活が何より重要

2割は重症

肺炎の治療や人工呼吸器の使用等が必要な人



高熱があっても水分や食事が摂れる人は軽症

■ 感染経路と有効な手立て

飛沫感染

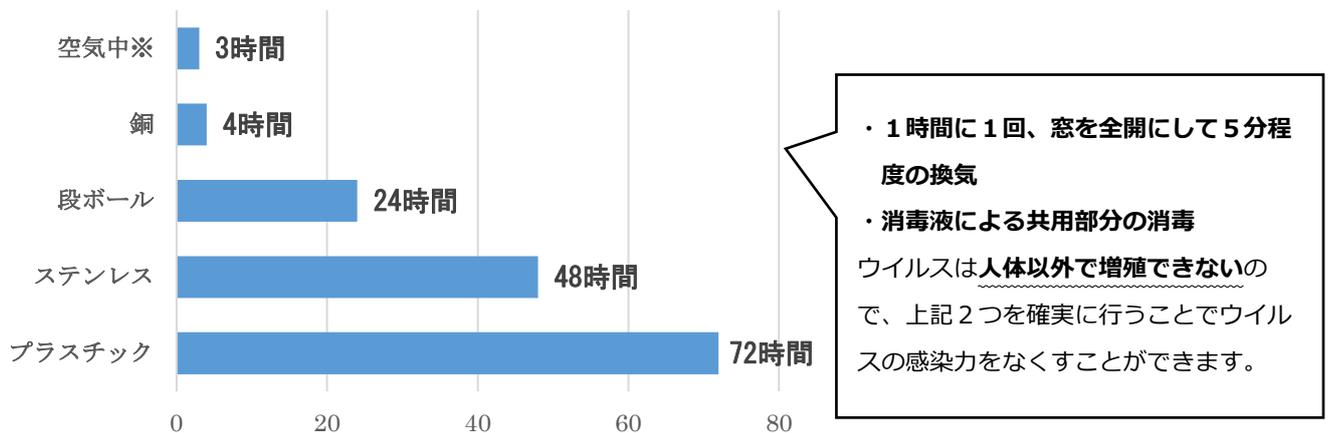


飛沫は約1～2m飛び、その後重力によって床や地面に落ちる（＝床や地面も触れない方がよい）。

接触感染



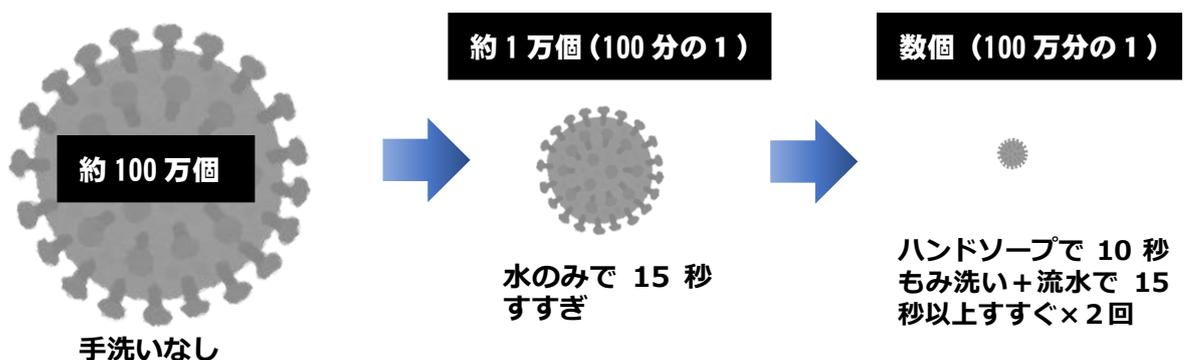
■ ウイルスの最大残存時間 (米国立衛生研究所などのチームによる)



※ 「エアロゾル」という微粒子の状態

→エアロゾルによる感染が問題となるのは主に医療現場。その他の施設ではこまめな換気に対応可能。

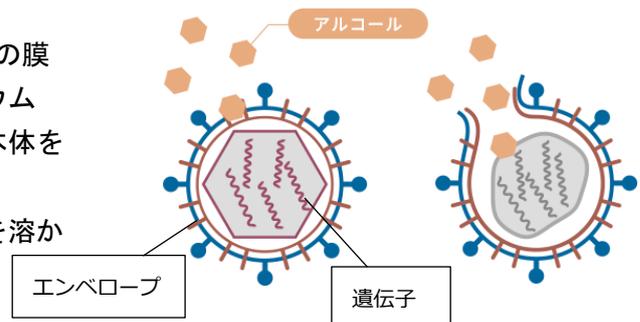
■ 手洗いの効果 (東京都などのチームが2006年に公表した、手にウイルスを付着させて洗い流す実験の結果) <ウイルス減少のイメージ>



■ 消毒液の効果

新型コロナウイルスは、エンベロープという脂質の膜で覆われており、アルコールや次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤等)はこの膜を溶かし、ウイルス本体を破壊することができる。

また、石けんに含まれる成分でもエンベロープを溶かすことができる。



■ 感染及び濃厚接触の疑いがあるとき

次の症状が現れた場合は、下記の相談窓口へ連絡してください。

〈症状〉	【帰国者・接触者相談センター】
○ 発熱	Tel : 024-535-8662
○ だるさ	【一般相談】 ※症状の有無に関わらず心配な方
○ 息苦しさ	Tel : 024-535-8661

※ 濃厚接触の有無は保健所が判断します。身近な方の感染が判明してご心配があるときは、他人との接触を避け、感染防止対策を徹底することが大切です。

最後に...

濃厚接触者の周りの方(家族、職場、学校等)への感染の確率は、そうでない一般の方と変わりません。つまり、誰もが同じ確率で感染するということです。偏見を持たったり差別をすることは間違いです。